

木質床材 お手入れマニュアル

いつまでも美しく快適にお使いいただくために



お施主様用

お施主様にお渡しください。

WOODONE



ウッドワン パーツショップ

検索



ウッドワンパーツショップでお買い求め頂けます。(https://www.woodone-onlineservice.com/)

ウッドワン お施主様用サイト
パーツショップ



商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

日頃のマメなお手入れが、 美しさを保つポイントです。

日常のお手入れ

ゴミやホコリを取り除き、
乾いた雑巾やモップで拭きましょう。

- ◎化学雑巾を水ぬれ箇所には絶対使用しないでください。フローリングが白っぽく変色するおそれがあります。
- ◎化学雑巾をフローリング上に長時間放置しておくと変色するおそれがあります。
- ◎スチームモップは使用しないでください。水気により変色するおそれがあります。

見える汚れ・見えない汚れ

普段、お掃除にはどんな道具をお使いでしょうか。電気掃除機はもちろん、化学雑巾も大活躍のご家庭が多いのではないのでしょうか。化学雑巾はコットンや不織布などにホコリをとる吸着剤が染み込ませてあるものがほとんどで、掃除機に比べて細かいホコリを除去できます。掃除機は機種によっては使用中に排気し、部屋の中にあるホコリを空中に巻き上げ、人間が吸い込みやすい環境を作るので、掃除機を使うときは窓を開けたり、換気扇を回すなどして、室内の空気をきれいに保つようにしましょう。目に見える大きな汚れだけでなく、空気の流れにも注意を払いましょう。



半年に一度は

美しい光沢を保つためにも、
半年に一度はワックスがけをしましょう。

ワックスの塗りすぎは禁物! 床材表面が白く濁ったり、ワックスがムラになります。

少なすぎても効果がありません! 表面保護の役割を果たしません。

フリーワックス製品に関しましてはワックス塗布は必要ありません。汚れや薬品による汚染、変色が発生しにくく、傷がつきにくい性能を有しています。(お客様の希望によりワックス塗布は可能ですが、化粧表面はワックスの塗膜性能となりフリーワックス性能はなくなります。)

※お客様の希望によりワックスがけをされる場合には、必ず弊社推奨のワックスをご使用ください。



汚れのひどい場合

水で薄めた中性洗剤を含ませた雑巾を固くしぼってから拭きとりましょう。さらに乾いた布で仕上げてください。ただし、ぬれ雑巾を頻繁に使用すると表面にヒビ割れが生じることがありますのでご注意ください。

※長時間フローリング裏面に水分が残らないよう作業して下さい。



ワックス塗布の前に

1 ワックスの選定

半年に一度、ワックスによるお手入れを施してください。**必ず弊社推奨のワックスをご使用ください。**他のワックスはトラブルの原因になります。フリーワックス製品は、お手入れを施すことで床材をより長くご愛用いただけます。

メーカー名	ワックス名
(株)リンレイ	ハイクフローリングコート

無垢フローリング ピノアースは、表面に浮造り加工を施しており、表面の艶が異なるため、その他の床材と推奨ワックスが異なります。

メーカー名	ワックス名
(株)リンレイ	ノンブライト ハイクフローリングコート つや消し40

※油性ワックス・ロウワックスは絶対に使用しないでください。

(油性ワックスの上に樹脂ワックスを塗布した場合白化することがあります)

※化学雑巾は使用しないでください。

(特にワックス塗布直前・塗布後は絶対に使用しないでください)

定期的なワックスがけが美しい光沢を守ります。

2 天気の良い日を選び、窓を開けましょう

- ※雨天等で、湿気が極端に高いときは避けてください。
- ※気温が低く床材表面が5℃以下での使用はお控えください。
- ※床暖房用フローリングのお手入れは、床暖房のスイッチを切り、フローリング表面が冷えてから行ってください。床暖房中に作業を行うと、床暖房パネルの故障、フローリング表面のヒビ割れ、変色などの原因となります。



3 汚れ落とし

- (イ) 床面のゴミ、ホコリ等を掃除機を使用して十分にに取り除いてください。
- (ロ) 床用洗剤(「マイペット」、「オール床クリーナー」等)を薄めた液を雑巾に含ませ、固く絞ってから拭いてください。
 - ※施工後の床材の表面には、汚れ・油分が付着しているので、十分に洗浄をしてください。
 - ※洗剤を使用する場合は、予め目立たないところで試験洗いをし異常のないことを確認してください。
 - ※アルカリ性の強い洗剤は使用しないでください。
 - ※洗剤を、フローリング表面に多量に撒き散らしたり、多量に塗布しないでください。
 - ※スプレータイプの床用洗剤の場合は、雑巾に洗剤をスプレーして拭いてください。
- (ハ) 水を含ませ、堅く絞った雑巾で洗剤を完全に拭き取ってください。
 - ※洗剤の成分が床面に残るとワックスの密着が悪くなります。
 - ※床材の目地にも洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。



ワックスの塗布

1 床が完全に乾いたら、きれいなウエスにワックスを含ませ、木目に沿って 薄くムラなく均一に塗ってください。

- ※ワックスは、当社推奨ワックスを使用し、ウエスにワックスをしみ込ませて均一に塗布してください。
- ※ワックスを十分にかきまぜてください。
- ※フローリング表面に 撒き散らして塗布せず、また塗りすぎないでください。
- ※床材の目地に、樹脂ワックスが溜まらないように注意してください。
- ※重ね塗りの場合、前に塗ったワックスを必ず乾かしてから塗布してください。



2 乾燥するまで、ワックスを塗ったところを歩かないでください。

ご使用において

- ※ワックスは床材を保護しメンテナンスが容易にできる反面、塗料に比べ柔らかい性質のためご使用において、すり傷状に見えたり、光沢がおちてくる場合があります。スリッパの底面はきれいにし、また重量物や椅子などを引きずらないようご注意ください。
- ※水がこぼれて、そのまま放置したり濡れた足で歩くと、白化したり剥がれる原因になります。すぐに乾いた雑巾で拭き取ってください。
- ※濃色系の床材は光沢の加減でワックスのすり傷が目立つ場合があります。ご了承ください。

⚠ 注意

ワックスは使用を誤ると、べとついたり白化や粉化、変色、密着不良などの異常を起こす場合があります。必ず注意事項を遵守してお手入れしてください。
ワックス剥離剤は製品の美観および品質をそごないます。絶対に使用しないでください。

木質床材のお手入れマニュアル

ちょっとした気配りを大切に。より美しく、より快適に暮らしましょう。

光 Sunlight

窓際など直射日光が長時間あたる場所では注意することは？

日焼けの進み方が異なるため、色のムラが生じたり、ヒビ割れが生じやすくなります。

カーテンやブラインド等で直射日光を遮るようにしましょう。



水 Water

水による影響は？ また対策はどうすればいい？

木質床材は本質的に水気を嫌います。長時間ぬれたままにしておくと、ヒビ割れやシミ、変色のもとになるので、すぐに拭き取りましょう。

- 観葉植物などの鉢には、必ず水受け用の皿などを敷いてください。
- 窓や縁側からの雨の吹き込みに注意しましょう。
- 結露による水滴にも注意しましょう。
- 台所や洗面所周辺など、水が飛び散りやすい場所にはマットを敷いて保護をしてください。



ホットカーペット Hot Carpet

ホットカーペットと床材との間に熱がこもり、ヒビ割れや継ぎ目にすき間が発生することがあります。

ホットカーペットをご使用の際には熱が直接伝わらないよう、床材との間に断熱性のあるシートやカーペットなどを敷いて保護しましょう。

◎〈ホットカーペット対応床材〉〈床暖房用床材〉を御使用ください。(隙間は発生することがあります)



暖房器具 Heating System

温風ヒーターの熱風や反射式ストーブの熱気などが直接床材にあたると、ヒビ割れや変色、継ぎ目にすき間発生のもとになります。

小さなマットなどを敷いて保護しましょう。

冷蔵庫からの熱風も同様です。



マット・カーペット Mat and Carpet

床暖房システムを設置したフローリングの上には、マットやカーペットを置かないでください。

ひび割れや継ぎ目にすき間が発生することがあります。また、マットやカーペットなどの固定に粘着テープ(ガムテープ・両面テープ)の使用は避けましょう。はがす時、床表面を傷めるもとになります。ホワイト色のフローリングはマットやカーペットを置くことで周囲とくらべて色差が発生することがあります。床面に水分がこもるような寝具や通気性のないカーペットについては変色・シミなどの原因となりますので、長期間のご使用をおさげください。

水をこぼしたまま放置したり、キッチンマットを濡れたまま放置しておくとシミなどで美観がそこなわれることがあります。更に長期にわたり、水がかかると、表面がひび割れたり、はがれることがあります。そのまま放置せず、その都度乾かしてください。

砂・スリッパ Sand slippers

外部からの砂やスリッパの裏面に付着した異物により表面（ワックス）がすり傷状に見える場合があります。砂や異物を除去し、ご使用下さい。

エアコン Air Conditioner

エアコン暖房などを長時間連続して使用すると、室内が乾燥しすぎ、床材の継ぎ目に大きなすき間ができたり、表面割れを生じたりすることがあります。加湿器などで適度な湿気を補うようにしましょう。
*加湿器の吹出口近くの床表面が水ぬれし、変色やヒビ割れが起こることがあります。加湿器の位置を高くするか、吹出口の向きを変えましょう。床表面が水ぬれした場合は、すぐに拭き取りをしましょう。



重量物 Heavy Goods

ピアノや冷蔵庫などの重量物の脚部には小幅の保護板などの緩衝材（インシュレーター）を敷いて重量を分散させましょう。また、移動させる時は、引きずらないようにご注意ください。直接置いたり、引きずって移動すると凹みやキズのもとになります。冷蔵庫付属キャスター使用の際は、必ず硬質マットを敷いて下さい。



薬品 Chemicals

各種薬品やアルカリ性洗剤、灯油などをこぼすと変色するおそれがあります。コーヒーや醤油などをこぼした場合もすぐに拭き取りましょう。



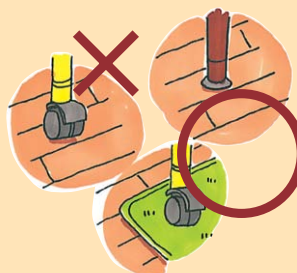
湿気 Moisture

床下や押し入れ内部等の湿気により、フローリングが変色することがあります。
適切に換気を行いましょう。



家具 Furniture

「キャスターに強いフローリング」は、キャスター付きイスによるキズがつきにくくしています（キズはつきます。また球状および鉄製のキャスター付き家具は使用をお避けください）。「キャスターに強いフローリング」以外のフローリングで、キャスター付きイスを使用する場合、必ずカーペットなどを敷いて床表面を保護しましょう。一般のイスや家具の場合も、カーペットなどを敷くか、脚元にフェルトを貼ることをおすすめします。



ペット Pet

ペットのツメで床表面を傷つけたり、排泄物で変色する場合がありますので注意しましょう。また、排泄物で汚れた場合はすぐに拭き取りましょう。



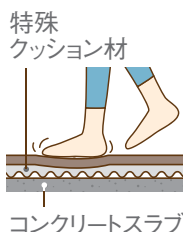
木質床材のお手入れマニュアル

集合住宅の場合

ご理解ください

■沈むような感じ

遮音直張り木質フローリングは遮音性能を高めるために、裏側に特殊クッション材を使用しています。歩いた時の柔らかく沈むような感じは遮音性能を得るため、やむを得ない現象です。



■床鳴り

音の程度にも寄りますが、床材の継ぎ目部分がすれて音が発生していることが考えられます。なお、床面での音の発生は、このほかワックスや表面コート剤の塗布、下地条件など別の要因による場合も考えられます。

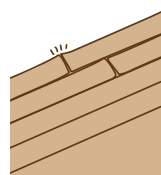


■木の収縮に伴う現象

木には自然の調湿機能とこれに伴う伸縮性があります。空気中の湿度が高いと湿気を吸収して伸び、乾燥してくると湿気を放出して縮みます。このため、右記のような現象が生じることがあります。木材の特性上、ある程度やむを得ない現象ですので、ご理解下さい。

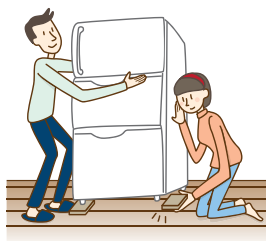
■反り・突き上げ・目スキ

床材の伸縮に伴い、反りや突き上げ（継ぎ目部分が盛り上がる現象）、目スキ（継ぎ目部分に隙間が出来る現象）が生じることがあります。特に床暖房使用時には目スキが生じやすくなりますが、使用しなくなると徐々に隙間が小さくなります。



■重量物

ピアノや冷蔵庫などの重量物の脚部には小幅の保護板などの緩衝材（インシュレーター）を敷いて重量を分散させましょう。また、移動させる時は、引きずらないようにご注意ください。直接置いたり、引きずって移動すると凹みやキズのもとになります。



天然木だから起きること

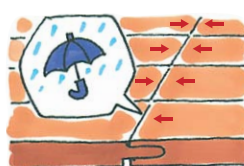
隙間や床鳴り

音の程度にもよりますがフローリングの継ぎ目部分がすれて音が発生していることが考えられます。これは、木の性質としての調湿機能が働き、伸び縮みを生じることによって発生するもので、やむを得ない現象です。またそれに伴ってすき間が発生したり、反りや突き上げ現象が生じることがあります。商品の性能、使用上特に問題はありません。特に無垢フローリングは木の性質上、合板フローリングに比べ発生頻度が高くなります。

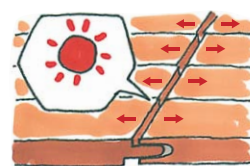
色のばらつき、日焼けについて

天然の木は人と同様、生き物であり、同じ樹種でも1本1本個性があります。色調についてもばらつくのが、普通であり、色を合わせる努力をして製造していますが、それでも色のばらつきはある程度生じて、同じにはなりません。また、お使いいただいている間に日光や紫外線などによって徐々に色が変わることがありますが、これも天然木特有の性質です。

湿気が多いとき



乾燥しているとき



補修の仕方 床を傷つけたり、汚してしまったら…

うっかり傷をつけてしまったら

軽い傷は床材用補修カラーや補修液をキズ部分に塗ってください。



火のついたタバコを落としてしまったら

タバコやアイロンの焦げ跡は一度つくと取れません。充分に注意しましょう。またタバコの黄色いヤニは、アルコールをふくませた布で拭き取ってください。



洗剤や灯油、コーヒーなどをこぼしてしまったら

薬品、洗剤、コーヒー、醤油などをこぼした場合は、すぐに拭き取りましょう。時間がたつとシミになってとれなくなる場合があります。



毛染剤で汚してしまったら

靴墨や毛染剤、除光液、家庭用パーマ液などによる汚れはすぐに拭き取ってください。放置しておくととれなくなります。作業を始める前に直接液体がこぼれても床材に影響を及ぼさない工夫をされることをお勧めします。



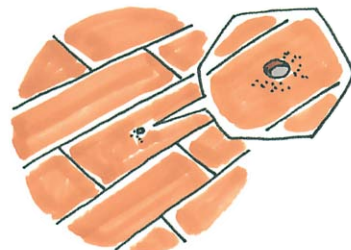
落書きをしてしまったら

クレヨン、マジック、水性インキなどが付着したときは、アルコールまたはシミ抜き用ベンジンをふくませた布で軽く速やかに拭き取りましょう。



小さな穴があいて木の粉が出てきたら

木部に飛来してきた虫による虫害の可能性あります。(製造段階で高熱処理を施していますので、原材料、製造段階に起因する虫害はありません。)万一発生した場合、殺虫剤を該当個所に20～30秒拭きかけてください。また専門業者にご相談されることをお勧めします。(ホームセンター等にありますが)



商品及びショールームに関する最新情報は

ウッドワン

検索



ご購入にあたって

- このカタログの記載内容は2015年4月現在のものです。
- 本カタログの表示価格には、配送料・工事費などは含まれておりません。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 印刷物のため実物と多少、色・柄が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

ZCSG206 第4版 '1504T

F-AL-使⑦ '1504T

株式会社 **ウッドワン**

〒738-8502 広島県廿日市市木材港南1-1

〔 内装建材に商品に関する
お問い合わせ窓口 〕

フリーダイヤル **0120-813-331**
〔受付時間〕平日／8:30～17:00 〔休日〕土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

〔 ホームページURL 〕 <http://www.woodone.co.jp/>